

講義名称	基礎演習Ⅱ	担当教員名	三成 清香
科目群	必修 (REQ)		
科目区分等	基礎演習 CA4 DI2	単 位	2
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	REQ112

授業のキーワード	多文化共生、やさしい日本語、第二言語としての日本語
授業の概要	国際化が進む日本社会において、どのような態度で他者と向き合うべきかについて考えます。自分の周りの「当たり前」を見つめなおし、捉えなおしていきます。
期待される学習成果 (目標)	1. 文献の要点をまとめ発表する力が身につきます。 2. グループで話し合うことでコミュニケーション能力が高まります。 3. レポートの書き方や発表の方法について学びます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	授業の進め方、評価の方法などを説明します。
2	資料を読む①	書籍を輪読します。
3	資料を読む②	書籍を輪読します。
4	資料を読む③	書籍を輪読します。
5	資料を読む④	書籍を輪読します。
6	発表の準備	グループ発表に向けた準備
7	グループ発表と議論①	発表者（グループ発表）と聴衆で議論をします。
8	グループ発表と議論②	発表者（グループ発表）と聴衆で議論をします。
9	グループ発表と議論③	発表者（グループ発表）と聴衆で議論をします。
10	グループ発表と議論④	発表者（グループ発表）と聴衆で議論をします。
11	個人テーマ①	テーマの決定：各自が期末レポートとして取り組む課題のアイデアを持ち寄り、議論をします。
12	個人テーマ②	レポート準備：各自のテーマに沿って図書資料などを持ち寄り準備を行います。
13	個人テーマ③	中間発表：進捗状況を報告し、議論します。
14	レポート作成について	レポートの書き方（註の付け方・引用等）を確認します。
15	学期の学びのまとめ	全体のまとめを行います。

定 期 試 験	期末レポート
授 業 時 間 外 学 習	グループ発表や個人発表の時間があります。授業時間外に各自準備を行ってください。
評 価 方 法	①授業への貢献度 40% ②期末レポート 60%
使用する教科書 (必ず購入してください)	吉開 章『入門・やさしい日本語 外国人と日本語で話そう』（アスク/2020)
参 考 文 献	